

多機能付変額個人年金保険GF

アズユーライク

2025年度 特別勘定の現況

●投資環境(2025年度)

日本株式市場

当年度の国内株式市場は上昇しました。年度初は、トランプ米政権が発表した事前予想を上回る相互関税や、米国と中国による関税応酬を受けた世界的な景気後退懸念から、リスク回避志向が強まりました。しかし、その後相互関税の一部を90日間停止すると表明したほか、米中両政府による相互関税の大幅引き下げが好感され、国内株式市場は値を戻しました。2025年7月以降は日米の関税交渉の妥結で不透明感が低下したことに加え、AI市場の成長期待から半導体・電子部品関連を中心に国内株式市場の上昇が継続しました。年度後半、高市新政権による積極財政や金融緩和政策の継続への期待、2026年2月の衆議院議員選挙での自民党大勝による政権運営安定化への期待から、国内株式市場は大きく上昇しました。しかし年度末にかけて、米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃で中東情勢が緊迫化し、原油価格が急騰したことなどをを受けて、投資家のリスク回避志向が高まり、国内株式市場は下落しました。

外国株式市場

当年度の外国株式市場は上昇しました。年度前半は、米国雇用統計などの力強い経済指標や米国と中国が相互関税の引き下げで合意したことを受けて貿易摩擦の緩和期待が高まったことや、米国の関税政策によるコスト上昇や消費鈍化への懸念はあったものの、底堅い消費を示す経済指標や良好な企業決算が好感されたことなどから外国株式市場は上昇しました。また、日米貿易協定の合意や、米国とEU（欧州連合）との関税協議進展への期待が高まり、外国株式市場はさらに上昇しました。年度後半は、米中間の関税緩和措置の合意や米国政府機関の閉鎖終了に加え、その後発表された経済指標が労働市場の低迷を示唆したこと、2025年12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）での利下げ期待が高まり、外国株式市場は上昇しました。年度末にかけては、米国雇用統計で失業率が悪化したことに加え、中東情勢の緊迫化による原油価格の急騰が重石となり、外国株式市場は下落しましたが、年度を通しては上昇しました。

日本債券市場

当年度の10年国債利回りは上昇しました。年度初、米国の関税政策に伴う景気後退懸念などから日銀による追加利上げ観測は大幅に後退し、10年国債利回りは一時1.1%程度の水準まで低下しました。その後、米国と中国が相互関税の引き下げで合意したことを受けて景気悪化懸念が和らぐと、10年国債利回りは1.6%台半ばまで上昇しました。2025年10月に高市内閣が発足すると財政拡張懸念が重石となったことや、12月に日銀が0.75%への利上げに踏み切ったことなどから、10年国債利回りは2.3%台半ばへと上昇基調を強めました。年度末にかけては、財政拡張懸念の後退から一時10年国債利回りは2.1%程度まで低下しましたが、中東情勢の緊迫化による原油高などを背景に再び上昇し、2.3%程度の水準で当年度を終えました。

外国債券市場

当年度の米国債利回りは上昇しました。年度初、トランプ米政権による大規模な関税政策を背景に、米国の物価や景気の先行き不透明感から米国資産全体に売り圧力がかかり、米国債利回りは上昇しました。その後、各国との関税交渉が進展するなか、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ再開への期待が高まったことで、年度半ばにかけて米国債利回りは低下基調で推移しましたが、年度末にかけては中東情勢の緊迫化により原油高が進行し、世界的にインフレ再燃への警戒感が高まったことで、米国債利回りは再度上昇して当年度を終えました。ドイツ国債利回りは上昇しました。年度初、米国の関税政策を背景とした欧州国債への逃避的な買いにより、ドイツ国債利回りは低下する局面もありましたが、その後はECB（欧州中央銀行）が米国に先行して利下げサイクルを終えたことで、上昇基調に転じました。年度末にかけては、中東情勢の悪化による原油高を背景に、ECBが近い将来利上げに転じる可能性が意識され始めたことから、ドイツ国債利回りは大きく上昇して当年度を終えました。

外国為替市場

当年度の米ドル円為替レートは円安米ドル高となりました。年度初、米国の関税政策を受けて円高米ドル安基調でスタートしたものの、その後、石破首相の退任により日銀の利上げ時期が後ろ倒しになるとの思惑から、円安米ドル高に転じました。年度半ば、日米の財務省による協調為替介入への思惑から、一時円高米ドル安が進行したものの、積極財政方針を掲げる高市政権の発足によって財政悪化への懸念が強まり、年度末にかけて円安米ドル高基調での推移が継続しました。ユーロ円為替レートは、円安ユーロ高となりました。米国の関税政策を背景としたリスク回避的な思惑から主要通貨対比でユーロが堅調な地合いとなるなか、高市政権の積極財政方針を受けた財政悪化懸念も加わり、当年度を通じて円安ユーロ高基調で推移しました。

●運用実績の推移および運用方針

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ①当期の運用実績の推移 | 各特別勘定の運用状況をご参照ください。 |
| ②当期の運用方針 | 当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。 |
| ③今後の運用方針 | 当社は、今後とも各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。 |

当社は2025年度決算(決算日：2026年3月31日)を行いました。当資料は2025年度の運用状況をご報告するものです。

4ページ以降は特別勘定レポート(2026年4月発行(2026年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認ください。

●特別勘定資産の内訳(2025年度末)

(単位：百万円)

区分	金額					
	日本株式 TM	外国株式 TM	日本債券 TM	外国債券 TM	世界バランス 30TM	バランス東海 3 県
現預金・コールローン	1	0	0	0	6	2
有価証券	60	25	1	13	133	56
公社債	-	-	-	-	-	-
株式	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	60	25	1	13	133	56
貸付金	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	0	0
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合計	61	26	1	13	140	59

区分	金額					
	バランス債券 75TM	バランス債券 50TM	バランス 20TM	バランス 40TM	バランス 80TM	マネー TM
現預金・コールローン	0	5	0	0	-	25
有価証券	2	114	0	1	0	77
公社債	-	-	-	-	-	-
株式	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	2	114	0	1	0	77
貸付金	-	-	-	-	-	-
その他	0	1	-	-	5	0
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合計	2	121	0	1	5	103

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2025年度)

(単位：百万円)

区分	金額					
	日本株式 TM	外国株式 TM	日本債券 TM	外国債券 TM	世界バランス 30TM	バランス東海 3 県
利息配当金等収入	30	0	-	-	46	3
有価証券売却益	-	-	-	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-	-	-	-
有価証券評価益	20	8	0	3	44	18
為替差益	-	-	-	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-	-	-	-
その他の収益	-	-	-	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-	-	1	0
有価証券償還損	-	-	-	-	-	-
有価証券評価損	21	4	0	1	69	15
為替差損	-	-	-	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-	-	-	-
収支差額	30	4	-0	1	19	6

区分	金額					
	バランス債券 75TM	バランス債券 50TM	バランス 20TM	バランス 40TM	バランス 80TM	マネー TM
利息配当金等収入	3	22	0	0	4	0
有価証券売却益	-	-	-	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-	-	-	-
有価証券評価益	0	40	0	0	0	-
為替差益	-	-	-	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-	-	-	-
その他の収益	-	-	-	-	-	-
有価証券売却損	0	1	-	-	-	-
有価証券償還損	-	-	-	-	-	-
有価証券評価損	2	46	0	0	3	-
為替差損	-	-	-	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-	-	-	-
収支差額	0	14	0	0	1	0

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2025年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
日本株式 TM	三菱 UFJT ピックス インデックス ファンド VA *	12,144	47,490	25,628	86,386
外国株式 TM	三菱 UFJ 外国株式 ファンド VA *	-	-	191	1,237
日本債券 TM	三菱 UFJ 日本債券 ファンド VA *	181	195	-	-
外国債券 TM	三菱 UFJ 外国債券 ファンド VA *	-	-	-	-
世界 バランス 30TM	三菱 UFJT ピックス インデックス ファンド VA *	526	2,430	5,048	10,276
	三菱 UFJ 外国株式 ファンド VA *	517	4,610	2,674	9,360
	三菱 UFJ 日本債券 ファンド VA *	6,973	7,620	29,793	34,045
	三菱 UFJ 外国債券 ファンド VA *	2,503	6,040	20,048	29,391
バランス 東海 3 県	TMA 東海 3 県 日本株式 VA *	279	760	1,121	1,635
	TMA 外国株式 インデックス VA *	150	966	266	709
	TMA 日本債券 インデックス VA *	2,988	3,207	698	801
	TMA 外国債券 インデックス VA *	554	1,098	886	1,162
バランス 債券 75TM	三菱 UFJT ピックス インデックス ファンド VA *	28	117	567	1,185
	三菱 UFJ 外国株式 ファンド VA *	33	275	303	1,212
	三菱 UFJ 日本債券 ファンド VA *	1,044	1,145	11,986	13,746
バランス 債券 50TM	三菱 UFJT ピックス インデックス ファンド VA *	495	2,300	4,395	9,144
	三菱 UFJ 外国株式 ファンド VA *	404	3,410	2,150	7,956
	三菱 UFJ 日本債券 ファンド VA *	10,439	11,440	22,327	26,324
バランス 20TM	三菱 UFJ MV20VA *	-	-	1	1
バランス 40TM	三菱 UFJ MV40VA *	-	-	9	14
バランス 80TM	三菱 UFJ MV80VA *	-	-	1,205	2,198
マネー TM	三菱 MRF (マネー・リザーブ・ファンド)	49,347	49,347	35,100	35,100

※単位未満切捨て
* 適格機関投資家限定

●保有契約高(2025年度末)

(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
多機能付変額個人年金保険 GF アズユーライク	47	527

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

基本プランおよび年金原資加算プランの特別勘定

種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率)*1
株式型	日本株式TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	0.385%(税抜0.35%)程度
	外国株式TM		三菱UFJ 外国株式ファンドVA*	0.495%(税抜0.45%)程度
債券型	日本債券TM		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.275%(税抜0.25%)程度
	外国債券TM		三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.385%(税抜0.35%)程度
総合型	世界バランス30TM	東京海上アセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%(税抜0.33%)程度*2
	バランス東海3県		TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%(税抜0.342%)程度*2
	バランス債券75TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
	バランス債券50TM		三菱UFJ MV20VA* 三菱UFJ MV40VA*	0.3575%(税抜0.325%)程度*2
	バランス20TM		三菱UFJ MV80VA*	1.068%(税抜0.97%)程度*3
	バランス40TM		三菱UFJ MV80VA*	1.163%(税抜1.06%)程度*3
	バランス80TM		三菱UFJ MV80VA*	1.352%(税抜1.23%)程度*3
	マネーTM		三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)	1.00%以内*4

年金原資保証プランの特別勘定

年金原資保証プランを選択した場合は、ご選択いただける特別勘定に制限があります。特別勘定間の積立金の移転(スイッチング)はできません。

	種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率)*1
◆運用期間が10年以上 20年未満の特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%(税抜0.33%)程度*2
		バランス東海3県	東京海上アセットマネジメント	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%(税抜0.342%)程度*2
		バランス債券75TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
◆運用期間が20年以上 特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%(税抜0.33%)程度*2
		バランス東海3県	東京海上アセットマネジメント	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%(税抜0.342%)程度*2
		バランス債券75TM	三菱UFJアセットマネジメント	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
		バランス債券50TM		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.3575%(税抜0.325%)程度*2

*適格機関投資家限定

注意事項

- *1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。
なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。
- *2 主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本配分比率で加重平均した概算値です。
- *3 三菱UFJ MV20VA/40VA/80VAはファンド・オブ・ファンズのため、信託報酬は以下ようになります。
三菱UFJ MV20VA(年率0.2805%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.06843%(税抜0.9713%)程度
三菱UFJ MV40VA(年率0.2805%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.16303%(税抜1.0573%)程度
三菱UFJ MV80VA(年率0.2805%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.35223%(税抜1.2293%)程度
- *4 三菱MRFについては、信託報酬は以下ようになります。
信託元本の額に、年率1%以内で以下に掲げる率(以下「信託報酬率」といいます)を乗じて得た額とします。
- ① 各週の最初の営業日から翌週以降の最初の営業日の前日までの毎計算期にかかる信託報酬率は、当該各週の最初の営業日の前日までの7日間の元本1万口あたりの収益分配金合計額の年換算収益分配率に0.11を乗じて得た率以内の率とします。ただし、当該率が年率0.22%以下の場合には年率0.22%以内の率とします。
- ② 上記にかかわらず、当該信託の日々の基準価額算出に用いるコール・ローンのオーバーナイト物レート(以下「コール・レート」といいます)が、0.4%未満の場合の信託報酬率は、当該コール・レートに0.5を乗じて得た率以内とします。

特別勘定の運用状況

2026年3月末現在

●特別勘定 純資産総額の内訳

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産 総額 (百万円)
	株式		債券				有価 証券等	現預金 その他	
	日本	外国	日本	外国					
日本株式 TM	●				三菱UFJTピックスインデックスファンドVA *	三菱UFJアセット マネジメント	98.2%	1.8%	61
外国株式 TM		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA *		96.8%	3.2%	26
日本債券 TM			●		三菱UFJ 日本債券ファンドVA *		97.4%	2.6%	1
外国債券 TM				●	三菱UFJ 外国債券ファンドVA *		96.9%	3.1%	13
バランス 20TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV 20VA *		97.9%	2.1%	0
バランス 40TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV 40VA *		98.1%	1.9%	1
バランス 80TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV 80VA *		97.5%	2.5%	0
マネー TM			●		三菱MRF(マネー・リザーブ・ファンド)		75.0%	25.0%	103

* 適格機関投資家限定

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産 総額 (百万円)
	株式		債券				資産額 (百万円)	配分	
	日本	外国	日本	外国					
世界バランス30TM	●				三菱UFJTピックスインデックスファンドVA *	三菱UFJアセット マネジメント	20	14.6%	140
		●			三菱UFJ外国株式ファンドVA *		20	14.5%	
			●		三菱UFJ日本債券ファンドVA *		42	30.4%	
				●	三菱UFJ外国債券ファンドVA *		49	35.3%	
					現預金その他		－	7	
バランス東海3県	●				TMA東海3県日本株式VA *	東京海上アセット マネジメント	8	14.7%	59
		●			TMA外国株式インデックスVA *		8	14.7%	
			●		TMA日本債券インデックスVA *		17	30.2%	
				●	TMA外国債券インデックスVA *		20	35.3%	
					現預金その他		－	3	
バランス債券75TM	●			－	三菱UFJTピックスインデックスファンドVA *	三菱UFJアセット マネジメント	0	12.2%	2
		●		－	三菱UFJ外国株式ファンドVA *		0	12.1%	
			●	－	三菱UFJ日本債券ファンドVA *		2	70.4%	
					現預金その他		－	0	
バランス債券50TM	●			－	三菱UFJTピックスインデックスファンドVA *	三菱UFJアセット マネジメント	29	24.5%	121
		●		－	三菱UFJ外国株式ファンドVA *		29	24.7%	
			●	－	三菱UFJ日本債券ファンドVA *		55	45.5%	
					現預金その他		－	6	

* 適格機関投資家限定

- ・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用方針

特別勘定の名称	運用方針																								
日本株式TM	主に日本の株式に投資し、TOPIX(東証株価指数)(配当込み)に連動する投資成果を目指します。日本株式の価格変動リスク等があります。																								
外国株式TM	主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。世界株式の価格変動リスク、為替変動リスク等があります。																								
日本債券TM	主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合指数(NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合指数)に連動する投資成果の獲得を目指します。金利変動リスク、信用リスク等があります。																								
外国債券TM	主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
世界バランス30TM	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券(短期金融資産を含む)35%、外国債券35%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス東海3県	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券(短期金融資産を含む)35%、外国債券35%です。日本株式については、東海3県(愛知、岐阜、三重)に本社があり、証券取引所に上場している日本法人の株式を主要投資対象とします。																								
バランス債券75TM	国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式12.5%、外国株式12.5%、日本債券(短期金融資産を含む)75%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス債券50TM	国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式25%、外国株式25%、日本債券(短期金融資産を含む)50%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス20TM	日本を含む世界各国の株式および公社債(これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。)を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図ることを目標とし、運用にあたっては合成ベンチマークを上回る投資成果の獲得を目指します。主要投資対象である投資信託証券は、ラッセル・インベストメント株式会社が運用を行います。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。 <基準となる資産構成比> <table><tr><th></th><th>日本株式</th><th>外国株式</th><th>日本債券*</th><th>外国債券 (為替ヘッジあり)</th><th>外国債券 (為替ヘッジなし)</th></tr><tr><td>バランス20TM</td><td>15%</td><td>5%</td><td>40%</td><td>35%</td><td>5%</td></tr><tr><td>バランス40TM</td><td>30%</td><td>10%</td><td>30%</td><td>25%</td><td>5%</td></tr><tr><td>バランス80TM</td><td>55%</td><td>25%</td><td>10%</td><td>5%</td><td>5%</td></tr></table> * 短期金融資産を含む		日本株式	外国株式	日本債券*	外国債券 (為替ヘッジあり)	外国債券 (為替ヘッジなし)	バランス20TM	15%	5%	40%	35%	5%	バランス40TM	30%	10%	30%	25%	5%	バランス80TM	55%	25%	10%	5%	5%
		日本株式	外国株式	日本債券*	外国債券 (為替ヘッジあり)	外国債券 (為替ヘッジなし)																			
バランス20TM		15%	5%	40%	35%	5%																			
バランス40TM		30%	10%	30%	25%	5%																			
バランス80TM	55%	25%	10%	5%	5%																				
バランス40TM																									
バランス80TM																									
マネーTM	主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。短期金融商品に金利変動リスクがあります。																								

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率

2026年3月末現在

日本株式TM



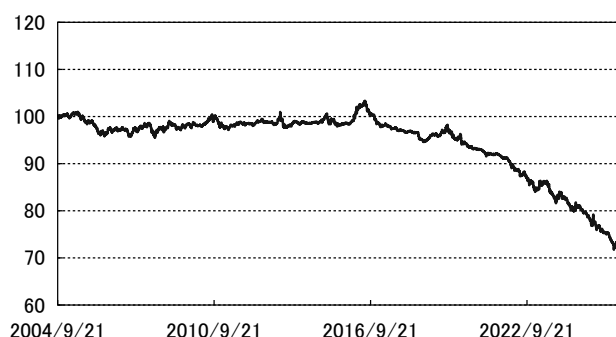
外国株式TM



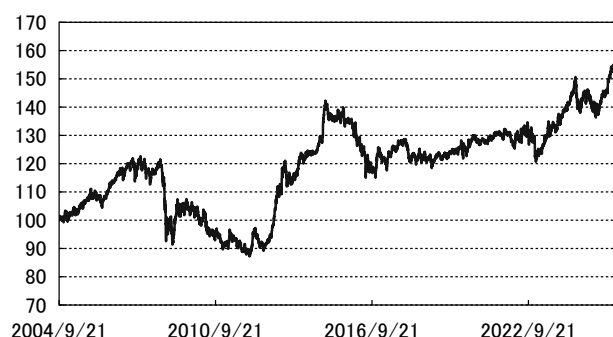
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-10.28%	3.05%	11.37%	30.25%	155.60

期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-6.08%	-5.09%	3.32%	20.69%	560.68

日本債券TM



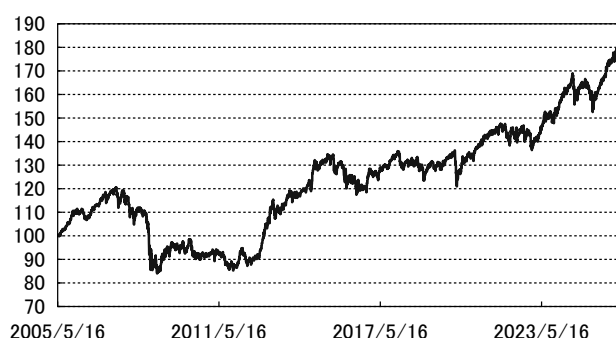
外国債券TM



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-1.94%	-2.12%	-4.71%	-7.08%	71.78

期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-0.75%	0.29%	6.16%	10.04%	155.29

世界バランス30TM



バランス東海3県



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-3.32%	-0.75%	3.04%	8.85%	173.58

期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-3.60%	-0.70%	3.52%	10.35%	159.90

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

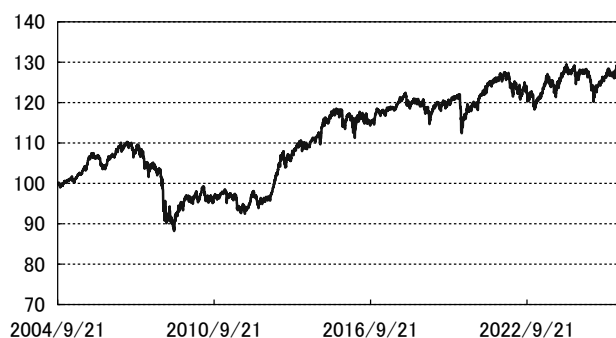
※ ユニットプライス（単位価格）とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット（単位）に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

- ・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率

2026年3月末現在

バランス債券75TM



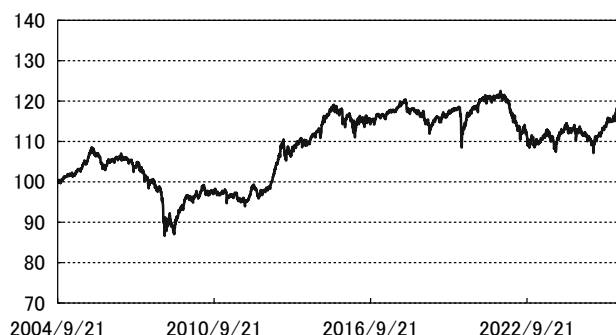
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-3.50%	-1.77%	-1.56%	0.87%	124.59

バランス債券50TM



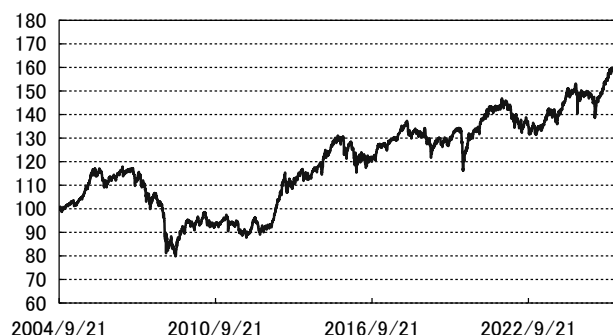
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-5.11%	-1.44%	1.53%	9.09%	199.85

バランス20TM



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-3.24%	-1.09%	0.16%	3.75%	113.97

バランス40TM



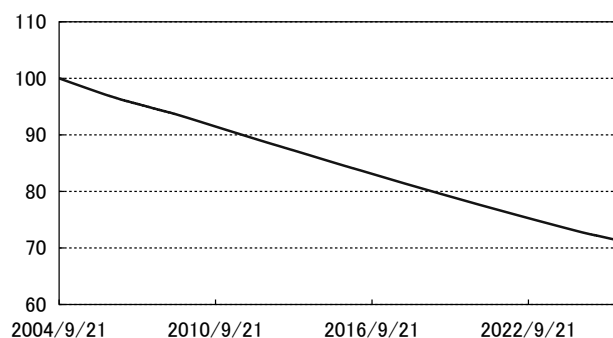
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-4.72%	-0.73%	2.34%	8.17%	158.80

バランス80TM



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-5.01%	2.43%	10.16%	23.34%	306.28

マネーTM



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2026年3月末現在
	-0.11%	-0.30%	-0.66%	-1.36%	71.30

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

※ ユニットプライス（単位価格）とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット（単位）に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

- ・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

三菱UFJ トピックスインデックスファンドV A（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券(日本の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	①TOPIXマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(東証株価指数(TOPIX)(配当込み))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②TOPIXマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主にTOPIXマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.385%(税抜 年率0.35%)

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。

・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-10.4%	3.5%	12.5%	34.1%	85.3%	479.8%
ベンチマーク	-10.3%	3.6%	12.8%	34.6%	87.4%	531.4%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。

また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■組入上位10業種

業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 電気機器	16.9%	17.2%
2 銀行業	10.4%	10.6%
3 卸売業	8.9%	9.1%
4 機械	6.2%	6.3%
5 輸送用機器	6.1%	6.2%
6 情報・通信業	6.1%	6.2%
7 化学	4.6%	4.7%
8 小売業	4.2%	4.3%
9 医薬品	3.9%	4.0%
10 保険業	3.5%	3.6%

■組入上位10銘柄

銘柄	業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 トヨタ自動車	輸送用機器	3.3%	3.4%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.2%	3.3%
3 日立製作所	電気機器	2.3%	2.3%
4 三菱商事	卸売業	2.2%	2.3%
5 ソニーグループ	電気機器	2.2%	2.2%
6 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.1%	2.2%
7 三井物産	卸売業	1.8%	1.8%
8 みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.7%	1.7%
9 三菱重工業	機械	1.6%	1.6%
10 東京エレクトロン	電気機器	1.6%	1.6%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

三菱UFJ 外国株式ファンドV A（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券(外国の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	①外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(MSCIロクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国株式インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.495%(税抜 年率0.45%)

■基準価額および純資産総額の推移



■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-6.1%	-4.9%	4.2%	23.3%	86.7%	959.3%
ベンチマーク	-6.1%	-4.8%	4.3%	23.7%	88.5%	1067.2%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。

また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■組入上位10業種

業種	比率
1 半導体・半導体製造装置	11.2%
2 資本財	8.2%
3 ソフトウェア・サービス	7.4%
4 テクノロジ・ハードウェア・機器	7.0%
5 医薬品・バイオテクノ・ライフ	6.9%
6 メディア・娯楽	6.9%
7 銀行	6.8%
8 金融サービス	6.4%
9 エネルギー	5.0%
10 一般消費財・サービス流通・小売り	4.5%

■組入上位10銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.4%	5.5%
2 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	4.9%	4.9%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.4%	3.5%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.6%	2.6%
5 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.0%	2.2%
6 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.9%	1.8%
7 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.8%	1.8%
8 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	1.6%	1.6%
9 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.3%	1.4%
10 JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.0%	1.1%

組入銘柄数: 1,132銘柄

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS(世界産業分類基準)で分類しています。・MSCIロクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIロクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIロクサイ・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIロクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard ("GICS")は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

三菱UFJ 日本債券ファンドV A（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象 日本債券インデックスマザーファンド受益証券(日本の公社債に直接投資することもあります。)

運用方針

- ①日本債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(NOMURA—BPI総合指数)に連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ②日本債券インデックスマザーファンドは、日本の公社債を主要投資対象とします。
- ③日本の公社債に直接投資することもできます。

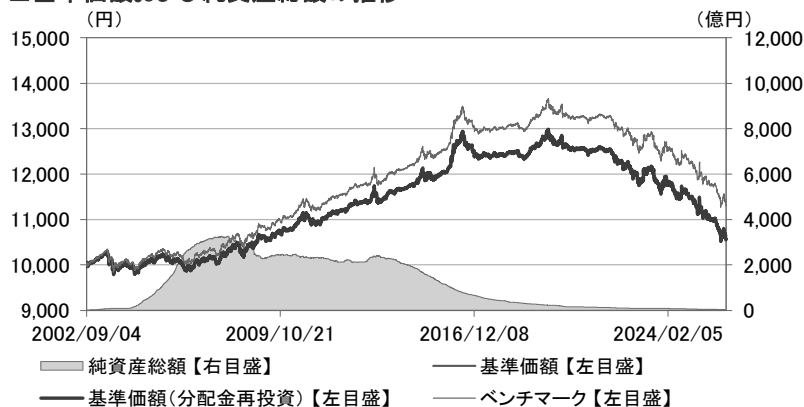
設定日 2002年9月4日

信託期間 無期限

決算日 毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)

信託報酬 純資産総額に対し、年率0.275%(税抜 年率0.25%)

■基準価額および純資産総額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.9%	-1.8%	-4.0%	-5.6%	-12.5%	5.7%
ベンチマーク	-1.8%	-1.7%	-3.8%	-5.4%	-11.8%	13.1%

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
- また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
- ・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	0.8%
AA格	2.8%
A格	95.1%
BBB格	0.1%
BB格以下	0.0%
無格付	0.0%

■種別組入比率

種別	比率
国債	83.6%
地方債	6.0%
政府保証債	1.3%
金融債	0.3%
事業債	6.6%
円建外債	0.3%
MBS	0.8%
ABS	0.1%

■残存期間別組入比率

残存期間	比率	ベンチマーク 構成比
3年未満	22.1%	22.6%
3～7年	30.5%	30.5%
7～11年	19.3%	19.0%
11年超	27.0%	28.0%

■組入上位10銘柄

銘柄		種別	クーポン	償還日	比率
1	第163回利付国債(5年)	国債	0.4000%	2028/09/20	1.3%
2	第372回利付国債(10年)	国債	0.8000%	2033/09/20	1.1%
3	第369回利付国債(10年)	国債	0.5000%	2032/12/20	1.1%
4	第368回利付国債(10年)	国債	0.2000%	2032/09/20	1.1%
5	第153回利付国債(5年)	国債	0.0050%	2027/06/20	1.1%
6	第373回利付国債(10年)	国債	0.6000%	2033/12/20	1.0%
7	第376回利付国債(10年)	国債	0.9000%	2034/09/20	1.0%
8	第363回利付国債(10年)	国債	0.1000%	2031/06/20	1.0%
9	第379回利付国債(10年)	国債	1.5000%	2035/06/20	1.0%
10	第370回利付国債(10年)	国債	0.5000%	2033/03/20	1.0%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・格付はR&I、JCR、S&P、Moody'sのうち最も低い格付を表示しています。なお、付加記号(十、一等)を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・NOMURA—BPI総合指数とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	10,555円
前月末比	-199円
純資産総額	33.82億円
前月末比	-3.46億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		10円

■資産構成

	比率
実質国内債券	98.9%
内 現物	98.9%
内 先物	0.0%
コールローン他	1.1%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	2.2%
直接利回り	1.1%
デュレーション	7.8

三菱UFJ 外国債券ファンドV A（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション 部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	外国債券インデックスマザーファンド受益証券(外国の公社債に直接投資することもあります。)
運用方針	①外国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国債券インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の公社債に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.385%(税抜 年率0.35%)

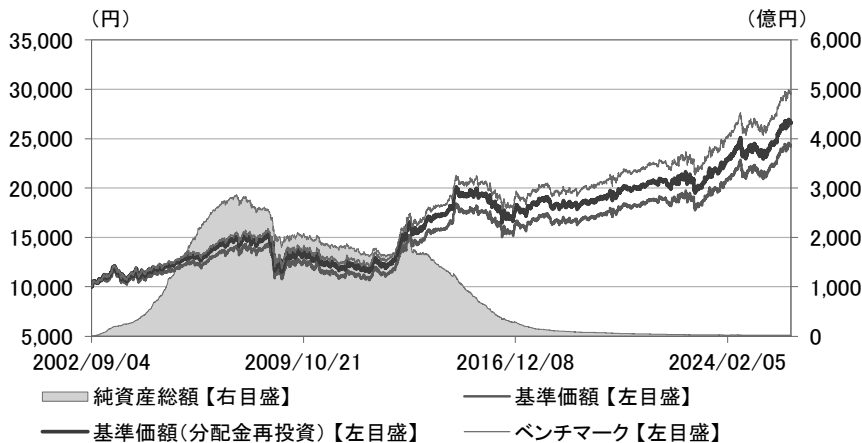
■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	24,272円
前月末比	-155円
純資産総額	15.17億円
前月末比	-1.11億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,150円

■基準価額および純資産総額の推移



■資産構成

	比率
実質外国債券	99.3%
内 現物	99.3%
内 先物	0.0%
コールローン他	0.7%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	3.6%
直接利回り	3.0%
デュレーション	6.1

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.6%	0.7%	7.2%	12.2%	30.3%	166.3%
ベンチマーク	-0.6%	0.8%	7.4%	12.7%	32.0%	195.8%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。

また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

■組入上位10カ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	45.7%
2 中国	12.2%
3 フランス	7.5%
4 イタリア	6.4%
5 イギリス	5.7%
6 ドイツ	5.1%
7 ス페인	4.2%
8 カナダ	2.1%
9 ベルギー	1.5%
10 オーストラリア	1.3%

■組入通貨

通貨	比率
1 米ドル	45.8%
2 ユーロ	28.7%
3 中国元	12.2%
4 英ポンド	5.7%
5 カナダドル	2.1%
その他	5.5%

■組入上位10銘柄

銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率
1 0.625 T-NOTE 300815	国債	0.6250%	2030/08/15	アメリカ	0.7%
2 1.25 T-NOTE 310815	国債	1.2500%	2031/08/15	アメリカ	0.7%
3 1.625 T-NOTE 310515	国債	1.6250%	2031/05/15	アメリカ	0.7%
4 0.875 T-NOTE 301115	国債	0.8750%	2030/11/15	アメリカ	0.7%
5 2.375 T-NOTE 290515	国債	2.3750%	2029/05/15	アメリカ	0.6%
6 0.625 T-NOTE 300515	国債	0.6250%	2030/05/15	アメリカ	0.6%
7 4.5 T-NOTE 270515	国債	4.5000%	2027/05/15	アメリカ	0.6%
8 3.375 T-NOTE 330515	国債	3.3750%	2033/05/15	アメリカ	0.6%
9 4.125 T-NOTE 321115	国債	4.1250%	2032/11/15	アメリカ	0.6%
10 4.25 T-NOTE 270315	国債	4.2500%	2027/03/15	アメリカ	0.6%

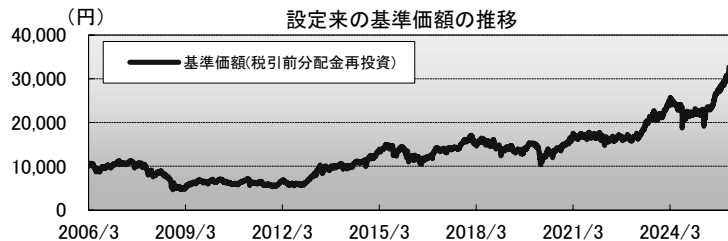
組入銘柄数: 987銘柄

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・組入通貨比率は、為替予約等を含めた実質的な比率です。・FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

TMA東海3県日本株式VA・TMA外国株式インデックスVA <適格機関投資家限定>

- ・投資型年金保険アズーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA東海3県日本株式VA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	-11.62	+218.35

純資産総額

9 百万円

※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 (組入銘柄数:50銘柄)

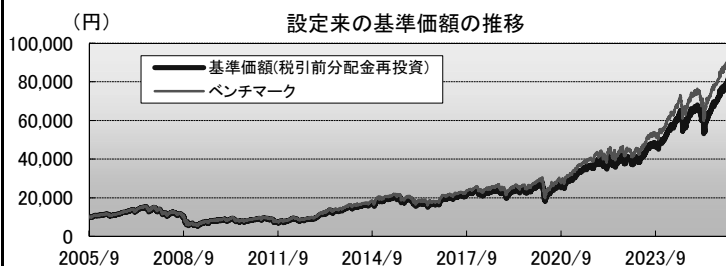
No	銘柄	業種名	比率(%)
1	豊田通商	金属・資源	7.89
2	豊田自動織機	自動車	7.65
3	トヨタ自動車	自動車	6.95
4	デンソー	自動車	6.71
5	東海旅客鉄道	運輸	6.15
6	中部電力	公益	3.56
7	イビデン	電子部品	3.04
8	日本特殊陶業	電子部品	2.76
9	アイシン	自動車	2.74
10	マキタ	機械	2.56

組入上位10業種

No	業種名	比率(%)
1	自動車	31.47
2	機械	10.44
3	金属・資源	9.33
4	運輸	9.04
5	電子部品	6.80
6	銀行	5.15
7	公益	4.80
8	建設・不動産	4.64
9	小売	3.01
10	医薬・ヘルスケア	2.57

※組入上位10銘柄・組入上位10業種はマザーファンド(TMA東海3県マザーファンド)ベースです。※業種名は弊社独自の21業種分類です。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

◆TMA外国株式インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	-6.09	+654.34
ベンチマーク	-6.08	+753.51
差	-0.00	-99.17

純資産総額

9 百万円

※ベンチマークはMSCIコクサイ指数(配当込み、円ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年9月26日)。※MSCIコクサイ指数は、基準日前日のMSCIコクサイ指数(米ドルベース)を基準日のTTMで委託会社が円換算したものを使用しています。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCIは当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 (組入銘柄数:949銘柄)

No	銘柄	国名	業種	比率(%)
1	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.42
2	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.89
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.41
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.60
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.15
6	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.80
7	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.79
8	META PLATFORMS INC-A	アメリカ	メディア・娯楽	1.58
9	TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.36
10	JP MORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.04

組入上位10カ国

No	国名	比率(%)
1	アメリカ	74.33
2	イギリス	4.13
3	カナダ	3.83
4	フランス	2.69
5	スイス	2.51
6	ドイツ	2.44
7	オーストラリア	1.81
8	オランダ	1.33
9	スペイン	1.02
10	イタリア	0.86

組入上位10業種

No	業種	比率(%)
1	半導体・半導体製造装置	11.30
2	資本財	8.23
3	ソフトウェア・サービス	7.46
4	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.01
5	メディア・娯楽	6.97
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.90
7	銀行	6.82
8	金融サービス	6.37
9	エネルギー	4.98
10	一般消費財・サービス流通・小売り	4.51

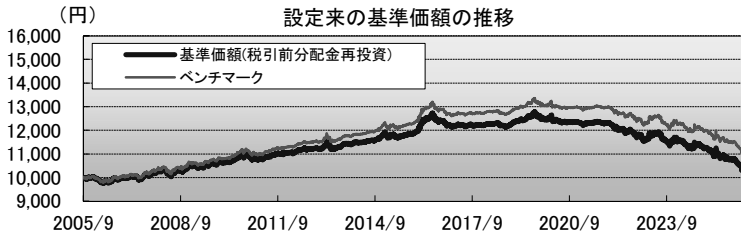
※組入上位10銘柄・組入上位10カ国・組入上位10業種はマザーファンド(TMA外国株式インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき東京海上アセットマネジメント株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

TMA日本債券インデックスVA・TMA外国債券インデックスVA <適格機関投資家限定>

- ・投資型年金保険アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA日本債券インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	-1.86	+3.55
ベンチマーク	-1.83	+10.66
差	-0.03	-7.11

純資産総額

18 百万円

※ベンチマークはNOMURA-BPI(総合)で、上記グラフ上設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年9月29日)。NOMURA-BPI(総合)とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(以下、NFRG)が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、NFRGの知的財産です。NFRGは、当ファンドの運用成績等に関し、何ら責任を負うものではありません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数:296銘柄)

No	銘柄	利率(%)	償還日	比率(%)
1	第372回利付国債(10年)	0.800	2033/09/20	1.29
2	第379回利付国債(10年)	1.500	2035/06/20	1.16
3	第378回利付国債(10年)	1.400	2035/03/20	1.15
4	第368回利付国債(10年)	0.200	2032/09/20	1.10
5	第371回利付国債(10年)	0.400	2033/06/20	1.10
6	第370回利付国債(10年)	0.500	2033/03/20	1.09
7	第377回利付国債(10年)	1.200	2034/12/20	1.08
8	第373回利付国債(10年)	0.600	2033/12/20	1.08
9	第348回利付国債(10年)	0.100	2027/09/20	1.06
10	第376回利付国債(10年)	0.900	2034/09/20	1.06

債券種別比率

種別	比率(%)
国債	89.92
地方債	4.39
政府保証債	0.52
金融債	-
事業債	5.05
円建外債	-
MBS・ABS	0.22

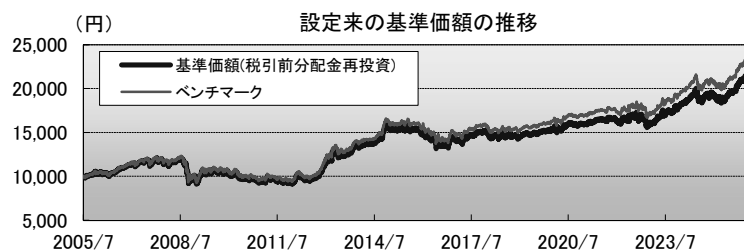
ポートフォリオの状況

平均最終利回り(複利、%)	2.16
平均クーポン(%)	0.87
平均残存年数(年)	8.97
平均修正デュレーション	7.87

※組入上位10銘柄・債券種別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA日本債券インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

※ポートフォリオの状況は途中償還等を考慮して計算しています。

◆TMA外国債券インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	-0.61	+113.29
ベンチマーク	-0.64	+131.11
差	+0.03	-17.82

純資産総額

21 百万円

出所:ブルームバーグ

※ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ上、ベンチマークは設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年7月29日)。※FTSE世界国債インデックスは、FTSE世界国債インデックス(国内投信用)を使用しています。同指数は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数:942銘柄)

No	銘柄	利率(%)	償還日	通貨	比率(%)
1	米国債	3.500	2028/12/15	米ドル	0.59
2	中国債	2.550	2028/10/15	中国元	0.58
3	米国債	4.500	2033/11/15	米ドル	0.55
4	米国債	3.875	2027/12/31	米ドル	0.54
5	米国債	4.875	2028/10/31	米ドル	0.50
6	米国債	4.250	2030/01/31	米ドル	0.50
7	米国債	4.125	2032/11/15	米ドル	0.49
8	米国債	3.750	2027/08/15	米ドル	0.49
9	米国債	4.250	2034/11/15	米ドル	0.49
10	米国債	3.750	2028/12/31	米ドル	0.49

通貨別比率(組入上位5通貨)

通貨	比率(%)
米ドル	45.51
ユーロ	28.32
中国元	12.25
英ポンド	5.47
カナダ・ドル	2.09

ポートフォリオの状況

平均最終利回り(複利、%)	3.62
平均クーポン(%)	2.99
平均残存期間(年)	8.06
平均修正デュレーション	6.17

※組入上位10銘柄・通貨別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA外国債券インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき東京海上アセットマネジメント株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

【組入投信の運用概況】

2026年3月31日現在

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

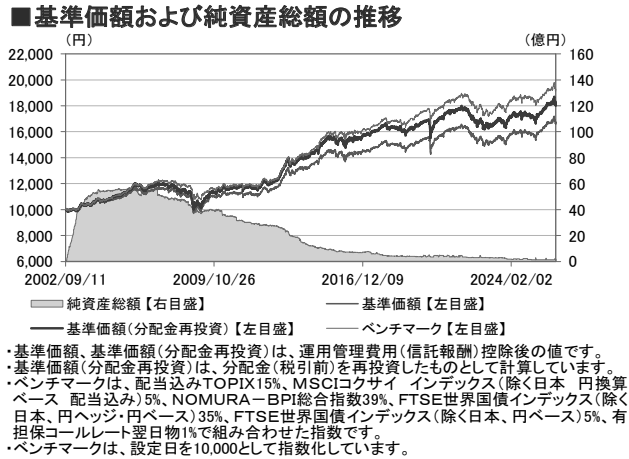
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)は、2002年9月11日に設定され(信託期間:無期限)、日本を含む世界各国の株式および公社債(これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。)を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長をめざす追加型証券投資信託(ファンド・オブ・ファンズ)です。

三菱UFJ MV20VA(適格機関投資家限定)



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX15%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本、円換算ベース 配当込み)5%、NOMURA-BPI総合指数39%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)35%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-3.1%	-0.7%	1.0%	5.5%	8.5%	80.3%
ベンチマーク	-2.9%	-0.6%	0.8%	3.8%	8.5%	91.4%

■純資産総額

純資産総額	1.89億円
前月末比	+0.67億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第24期	2025/12/12	0円
第23期	2024/12/12	0円
第22期	2023/12/12	0円
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	14.8%
日本債券	38.9%
外国株式	4.6%
外国債券(為替ヘッジあり)	35.3%
外国債券(為替ヘッジなし)	4.8%
コールローン他	1.6%

三菱UFJ MV40VA(適格機関投資家限定)



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX30%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本、円換算ベース 配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数29%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)25%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-4.7%	-0.3%	3.3%	10.2%	24.1%	164.1%
ベンチマーク	-4.0%	0.2%	3.6%	10.1%	26.0%	183.2%

■純資産総額

純資産総額	5.45億円
前月末比	+1.64億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第24期	2025/12/12	0円
第23期	2024/12/12	0円
第22期	2023/12/12	0円
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	29.7%
日本債券	29.0%
外国株式	9.8%
外国債券(為替ヘッジあり)	25.1%
外国債券(為替ヘッジなし)	4.9%
コールローン他	1.5%

三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX55%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本、円換算ベース 配当込み)25%、NOMURA-BPI総合指数9%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)5%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-4.8%	3.0%	11.4%	26.2%	68.0%	445.4%
ベンチマーク	-6.1%	1.1%	8.9%	23.0%	68.7%	488.2%

■純資産総額

純資産総額	2.85億円
前月末比	-1.90億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第24期	2025/12/12	0円
第23期	2024/12/12	0円
第22期	2023/12/12	0円
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	54.7%
日本債券	7.8%
外国株式	24.7%
外国債券(為替ヘッジあり)	5.1%
外国債券(為替ヘッジなし)	5.1%
コールローン他	2.6%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

【組入投信の運用概況】

2026年3月31日現在

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各投資信託証券の運用経過および運用状況

ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日	2000年12月21日		
	(2026年3月末)		
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	402.2%	39.5%	6.0%
ベンチマーク	352.4%	34.6%	5.4%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	14.7%	4.3%	-10.7%
ベンチマーク	12.8%	3.6%	-10.3%
組入銘柄数		419 銘柄	

株式保有上位10銘柄			(2026年3月末)
銘柄	業種	組入比率※1	
ソニーグループ	電気機器	3.5%	
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.1%	
トヨタ自動車	輸送用機器	2.8%	
オリックス	その他金融業	2.5%	
信越化学工業	化学	2.2%	
セブン&アイ・ホールディングス	小売業	2.1%	
東京エレクトロン	電気機器	2.0%	
日立製作所	電気機器	1.8%	
三井物産	卸売業	1.5%	
東京海上ホールディングス	保険業	1.3%	

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合(投資信託除く)

3.運用状況

3月の国内株式相場は下落しました(TOPIX(配当込み)は前月末比10.3%下落)。こうした中、ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡの基準価額は前月末比10.7%下落しました。国内株式相場は、中東情勢の緊迫化と原油価格の急騰を背景に世界的な株安となるなか、下落して、最終的に前月末を下回る水準で月を終えました。Russell/Nomuraグロース指数は前月比10.9%下落、同バリュース指数は9.9%下落し、バリュースがグロースを上回りました。

ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日	2000年12月21日		
	(2026年3月末)		
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	692.1%	19.4%	-3.8%
ベンチマーク	887.8%	26.6%	-1.6%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	3.6%	-5.3%	-7.2%
ベンチマーク	7.0%	-2.3%	-4.1%
組入銘柄数		471 銘柄	

株式保有上位10銘柄			(2026年3月末)
銘柄	通貨	組入比率※1	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	USD	2.9%	
MICROSOFT CORP	USD	2.8%	
ALPHABET INC-CL A	USD	2.5%	
META PLATFORMS INC-CLASS A	USD	2.2%	
AMAZON.COM INC	USD	2.0%	
APPLE INC	USD	1.9%	
NVIDIA CORP	USD	1.9%	
MASTERCARD INC - A	USD	1.8%	
ASML HOLDING NV	EUR	1.8%	
ALPHABET INC-CL C	USD	1.6%	

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合(投資信託除く)

3.運用状況

3月の海外株式相場は下落しました(MSCI KOKUSAI(配当込み)は前月末比4.1%下落)。こうした中、ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡの基準価額は前月末比7.2%下落しました。海外株式相場は、米国では、イラン軍事衝突による中東情勢の緊迫化を背景とした原油高や、それによるインフレ懸念の高まりを受けて下落しました。金融政策の先行き不透明感と景気減速懸念も悪材料となり、最終的に前月末を下回る水準で月を終えました。欧州では、原油や天然ガス等のエネルギー価格の上昇を背景としたインフレ懸念、欧州中央銀行(ECB)の利上げ観測、金利上昇等を背景に下落し、最終的に前月末を下回る水準で月を終えました。為替市場では、米ドル/円相場は1.9%の円安、ユーロ/円相場は0.6%の円高となりました。

運用成果はラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)及びラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)に関するもので、上位10業種の配分、地域別配分、株式保有上位10銘柄、外部委託運用会社、運用状況はラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド及び、ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンドについての記述です。運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りとは異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績値は将来の成果を保証するものではありません。

・三菱UFJ MV20VA/MV40VA/MV80VAの主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。

・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

【組入投信の運用概況】

2026年3月31日現在

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各投資信託証券の運用経過および運用状況

ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日 2002年9月12日

(2026年3月末)			
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	7.2%	-5.0%	-1.9%
ベンチマーク	12.5%	-5.4%	-2.3%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	-3.3%	-1.4%	-1.7%
ベンチマーク	-3.8%	-1.7%	-1.8%

ベンチマーク：NOMURA-BPI総合指数
NOMURA-BPI 総合指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社(以下「NFRG」といいます。)が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPI は、NFRGが作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利はNFRGに帰属しています。また、NFRGは、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

3.運用状況

3月の国内債券相場は下落しました(NOMURA-BPI総合指数は前月末比1.8%下落)。こうした中、ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢの基準

価額は前月末比1.7%下落しました。国内債券相場は、原油価格の上昇や円安によるインフレ懸念、日銀の利上げ継続観測等から下落し、最終的に前月

末を下回る水準で月を終えました。

ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢ（適格機関投資家限定）

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

1.運用成果

Aコース

設定日 2002年9月12日

(2026年3月末)			
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	24.7%	-1.0%	-1.4%
ベンチマーク	27.3%	-0.5%	-0.8%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	-1.7%	-1.7%	-2.6%
ベンチマーク	-0.8%	-0.8%	-2.2%

Bコース

設定日 2002年9月12日

(2026年3月末)			
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	191.7%	11.9%	1.6%
ベンチマーク	191.2%	12.4%	2.0%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	6.6%	0.3%	-1.0%
ベンチマーク	7.9%	0.7%	-1.2%

3.運用状況

3月の海外債券相場は下落しました(FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は前月末比1.2%下落)。こうした中、ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢの基準価額はAコースで前月末比2.6%の下落、Bコースで1.0%の下落となりました。海外債券相場は、米国では原油価格の上昇によるインフレ懸念、米連邦準備制度理事会(FRB)の利下げ観測の後退等を背景に下落して、最終的に前月末を下回る水準で月を終えました。また、欧州もエネルギー価格の上昇によるインフレ懸念、欧州中央銀行(ECB)の利上げ観測等から下落して、最終的に前月末を下回る水準で月を終えました。為替市場では、米ドル/円相場は1.9%の円安、ユーロ/円相場は0.6%の円高となりました。

運用成果はラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢ(適格機関投資家限定)及び、ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢ Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)（適格機関投資家限定）に関するもので、種別配分、地域別配分、外部委託運用会社、運用状況はラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド及び、ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンドについての記述です。運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りと異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績或いは将来の成果を保証するものではありません。

2.ファンドの内容

種別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2026年3月末)			
種別	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
国債	61.1%	84.9%	-1.9%
地方債	0.0%	5.9%	-1.2%
政保債	0.0%	1.3%	-1.6%
金融債	0.0%	0.3%	-0.4%
事業債	36.4%	6.3%	-1.2%
円建外債	2.5%	0.3%	-0.3%
MBS／ABS	0.0%	1.1%	-1.4%
その他	0.0%	--	--

※1 組入比率は債券及び投資信託の評価額合計に対する割合

外部委託運用会社

運用会社

PGIMジャパン

アセットマネジメントOne

運用スタイル

クレジット重視型

広範囲型

目標配分割合

50.0%

50.0%

2.ファンドの内容

地域別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2026年3月末)			
地域	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率 (ヘッジあり) (ヘッジなし)
北米地域	37.4%	48.2%	-2.0% 0.0%
ユーロ地域	21.8%	28.9%	-2.8% -3.2%
ユーロ除く欧州	9.8%	6.8%	-4.2% -4.4%
その他	31.0%	16.2%	-0.4% 0.1%

※1 組入比率は債券及び先物等の評価額合計に対する割合

ベンチマーク：Aコース：FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

Bコース：FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。当該インデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。当該インデックスに対する著作権等その他の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

外部委託運用会社

運用会社

コルチェスター・グローバル・インベスターズ

インサイト・インベストメント・マネジメント

インサイト・ノースアメリカ(再委託) (注)

運用スタイル

マクロ・バリュート型

広範囲型

目標配分割合

30.0%

70.0%

(注) インサイト・インベストメント・マネジメントは、運用の指図にかかると権限の一部をインサイト・ノースアメリカに再委託します。

・三菱UFJ MV20VA／MV40VA／MV80VAの主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。

・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

- ・信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。
- ・毎日決算を行い運用の実績に応じて分配します。
- ・収益分配金は、毎月まとめて再投資されます。

■ファンド概況

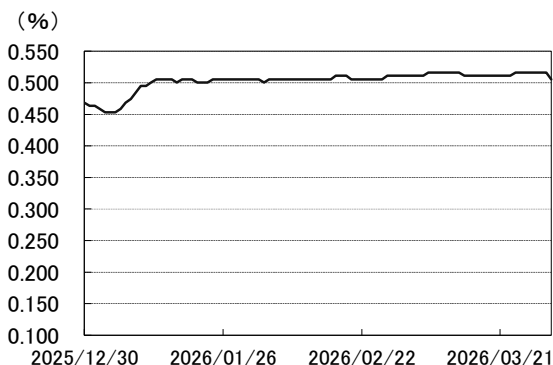
基準価額(1万口当たり)	10,000円
純資産総額	536.04億円
設定日	2000年6月5日
信託期間	無期限
決算日	毎日
信託報酬	年1%以内 (3/31現在 年 0.2200%)

■資産構成

	評価金額(円)	比率
公社債	1,098,852,275	2.0%
(うち固定債)	(1,098,852,275)	2.0%
(うち変動利付債)	(0)	0.0%
短期金融資産	52,505,054,000	97.9%
(うちコールローン)	(23,939,000,000)	44.7%
(うちCD)	(0)	0.0%
(うちCP)	(0)	0.0%
(うち現先・レポ)	(28,566,054,000)	53.3%
(うち割引手形)	(0)	0.0%
その他資産	119,756	0.0%
純資産総額	53,604,026,031	100.0%

・固定債: 変動利付債以外の債券。

■7日間平均利回り(年率換算)の推移(直近3ヵ月)



■ポートフォリオ特性

平均残存日数	2.0日
--------	------

■組入資産の種類別残高および組入比率

区分	比率	残存期間別比率			
		3ヵ月以内	6ヵ月以内	1年以内	1年超
国債証券	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地方債証券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特殊債証券(除く金融債券)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
金融債券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
普通社債券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
コールローン	44.7%	44.7%	0.0%	0.0%	0.0%
CD	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
CP	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
現先・レポ	53.3%	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%
割引手形	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他資産	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・平均残存日数は、組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。変動利付債の残存日数は、次回利払日までとして計算しています。・特殊債証券とは独立行政法人、公庫等の政府関係機関等、いわゆる特殊法人や特殊団体が特別の法律に基づいて発行する債券の総称です。・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」、「資産運用関係費用」の合計額となります(ただし、特約を付加した場合や一定期間の解約等には別途「特定の取引のご契約者にご負担頂く費用」がかかりますのでご注意ください)。

●運用期間中の費用(すべてのご契約者にご負担いただく費用)

項目	内容	費用
保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の新契約成立および維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率1.65%
資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用 (詳しくは、「特別勘定の内容」をご覧ください)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額 に対して上限年率1.352%(税込)程度

* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがってご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

●ご契約の内容と取引の内容による費用(特定の取引のご契約者にご負担いただく費用)

項目	内容	費用
年金原資保証特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率0.70%程度
年金原資加算特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率1.00%程度
積立金移転費用	1保険年度12回を超える積立金の移転の際	1保険年度13回以上の移転の際1回あたり1,000円
貸付利息	契約者貸付を受けたとき	貸付金額に対して年率1.65%
解約控除	解約したとき	積立金額に対して7%~2%(経過年数に応じて)

●年金受取期間中の費用(将来、以下の内容が変更になることがあります)

項目	内容	費用
保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理費に必要な費用	年金額に対して1.0%* (毎年の年金支払日に責任準備金から控除します)

* 2026年4月以降 保険関係費用(年金管理費)は年金額に対して1.0%以内 から1.0%に変更となりました。

投資リスクについて

この商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、高い収益が期待できる反面、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。これらのリスクは、ご契約者に帰属することになりますので十分にご注意ください。

また、積立金の移転を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

ご注意ください事項

- 「投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険(変額個人年金保険)です。
- 「投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)」には投資リスクがあり、投資リスクはご契約者に帰属します。場合によっては将来お受け取りになる金額が、払込保険料総額を下回る可能性があります。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】	【引受保険会社】 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 ホームページ https://www.tmn-anshin.co.jp/ ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ  0120-155-730 受付時間 平日 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)
---------	--



100101